**競　　技　　注　　意　　事　　項**

１　競技は、２０１９年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項、競技注意事項により実施する。

 ただし、スタートの不適切行為で、２度のイエローカードの提示を受けた競技者については、当該種目のみ失格とし、それ以降のすべての種目から除外しない。

２練習はサブグラウンドで行う。サブグラウンドは、柏崎市立第一中学校グラウンドとする。ハードルなどの用器具は、備え付けの物を使用し、サブグラウンド以外の場所では使用しないこと。投擲練習は、競技場内での公式練習のみとし、砲丸やメディシンボールを使用した練習はできない。

３　ユニフォームの胸部と背部に必ずナンバーカードを安全ピン等で結着する。但し、走高跳・棒高跳・走幅跳の競技者は背又は胸の片側だけでよい。トラック種目出場者は、右腰に腰ナンバー標識を安全ピン等で結着する。但し、１５００ｍ、３０００ｍは、主催者側で用意した物を使用すること。

４　招集について

（１）招集所は、ホームストレート１００ｍスタート後方のテントに設ける。

（２）招集時間に遅れた者は、出場できない。

（３）競技者は、招集所に集合し点呼を受ける。その際、役員にナンバーカードとスパイク、競技場内への持ち込み物品の確認を受けた後、役員の誘導に従って入場する。

①トラック競技：競技開始時刻の２５分前に呼び出しを開始し、１５分前に完了する。

②フィールド競技：競技開始時刻の４０分前に呼び出しを開始し、３０分前に完了する。但し、棒高跳、砲丸投については、５０分前に呼び出しを開始し、４０分前に完了する。

③四種競技：２日間とも、１種目目は招集所で招集を行う。２種目目は、スタート地点またはピットに各自で集合する。時間は、トラック競技は上記の時間に準じ、フィールド競技は競技開始時刻の４０分前に呼び出しを開始し、３０分前に完了する。

（４）２種目を同時に兼ねて出場する競技者は、予めその旨を本人または、代理人が当該競技の招集完了時間前に役員に申し出ること。

５　トラック競技の準決勝以降の組み合わせ及び走路順は、番組編成係が決定し、掲示板に掲示する。

同タイム競技者が多数で規定の人数を超えるときには、抽選で次のラウンドに進出する競技者を決定する。但し、同組の場合は、着順優先とする。

６　県大会出場権を得た者で、８００ｍ以下のトラック競技及び、４×１００ｍで止むを得ず決勝レースを棄権する場合は、予め総務に棄権届けを提出すること。

７　１５００ｍ、３０００ｍの決勝については、規定の人数を超えて競技することがある。

８　８００ｍは、第２コーナーまでは、セパレートレーンで行う。女子の予選はタイムレース予選とし、決勝を行う。

９　リレー種目のオーダー用紙は、予選は学校受付、決勝は競技者係（招集所）より受け取り、招集完了時刻１時間前までに招集所に1枚（２部）提出する。

10　低学年４×１００ｍの走順は、学年を問わず自由とする。但し、１年生のみ、又は２年生のみの編成は認めない。

11　走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。但し、状況により変更することもある。その場合、審判長が決定する。

１位決定戦（ジャンプオフ）のためのバーの上げ下げは、走高跳で２ｃｍ、棒高跳で５ｃｍきざみとする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 走　　高　　跳 | 種　　別 | 練　　習 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ |  |
| 男　　子 | 1 4 5 | 1 5 0 | 1 5 5 | 1 6 0 | 1 6 5 | 1 7 0 | 1 7 5 | 1 7 8 | 以降、3cmきざみ |
| 女　　子 | 1 2 0 | 1 2 5 | 1 3 0 | 1 3 5 | 1 4 0 | 1 4 3 | 以降、3cmきざみ |
| 四種男子 | 1 3 0 | 1 3 5 | 以降、５cmきざみ |
| 四種女子 | 1 1 5 | 1 2 0 | 以降、５cmきざみ |
| 棒高跳 | 男　　子 | 250、350 | 2 6 0 | 2 7 0 | 2 8 0 | 2 9 0 | 3 0 0 | ・・・ | 4 0 0 | 4 0 5 | 以降、5cmきざみ |
| 女　　子 |  2 2 0 | 2 3 0 | 2 4 0 | 2 5 0 | 2 6 0 | 2 7 0 | ・・・ | 3 2 0 | 3 2 5 |

12　走幅跳、砲丸投の計測ラインを次のように定める。但し、状況により変更することがある。

（１）走幅跳　　男子：　５ｍ００　　　　女子：４ｍ００

（２）砲丸投　　男子：　９ｍ００　　　　女子：８ｍ００

13 男子３０００ｍは12分00秒の制限時間を設ける。制限時間を超えた場合は、速やかにレースをやめてコース外に出ること。

14 表彰は、各種目決勝終了後、８位までの入賞者に対して表彰式を正面スタンド入り口付近で行う。ただしリレーの表彰は閉会式で行う。

15　競技場内には、当該競技出場選手と関係役員以外は立ち入らないこと。（選手は、本部スタンド後ろを通ること）

16 グラウンドは全天候型のため、スパイクシューズのピンは、９ｍｍ以下とする。ただし、走高跳のみ、１２ｍｍ以下を使用すること。

17 競技場用具は、会場備え付けのものを使用する。但し、棒高跳のポールは、各自持参の物を使用する。

18 競技中に起きた怪我については、応急手当は行うが、その後の手当についての責任は負わない。

※　救急病院　　　柏崎総合医療センター　　　　〒945-8535　柏崎市北半田２－１１－３　　℡０２５７－２３－２１６５